

第1章 本研究の概要

1. 本研究の目的

児童発達支援・放課後等デイサービスに用いられている加算の該当を判定する指標については、利用されている家族にとっては心理的に影響力を強く与えるものであり、かつ事業所にとっては加算と連動するなど運営に関わる重大なものである。しかしながら、その導入について、残念ながらこれまで十分な準備検討がされていたとは言い難いと考えられる。その結果、現状では成人分野で使用されていたものや、別の目的で使用されていたものを援用する形での導入が図られ、児童の実態を表すものとしては必ずしも十分ではないと関係者の多くは感じているのではないだろうか。

児童発達支援・放課後等デイサービスは、本来利用する家族はもちろんであるが、児童本人が最善の利益を受けることができるための支援であるべきである。その視点に立つと、この指標は従来の発想より、もう少し子どもの視点すなわち子ども自身の育ち、育ての困り感を中心にしての子どもの現状を多角的、発達的かつ実態的にとらえつつ、生活上における支援の要点が把握し易い指標であるべきであると考ええる。

また、その判断は手続き上行政に委ねられているが、本来行政・利用者・事業所の三者が共通理解のもとに受け止めるものでもあるべきであろう。

そのためには、今までの反省と現状を鑑みて、児童発達支援・放課後等デイサービスの支援提供に携わる現場の意見も取り込んでの、インクルーシブな子どもの生活上での困り感を、より反映させた指標を作成することが必要である。

また、実際に指標を適用する際には、多彩な背景を持った行政職員がその任にあたることから、判断がし易いような指標と用語の選定、マニュアルの準備も進める必要があるだろう。

これらの実現のためには、現在使用されている指標にとらわれることなく、本来一人ひとりの子どもが子どもらしく安全と安心のうちに健やかに育つ上で必要なことは何かという視点に立ち、領域の選考と項目立案を行う。また、その指標を実際に試行してみたのフィードバックも得ながらブラッシュアップを図り、関係者が分かり易い、使い易い、共感と納得がし易い新指標（案）の完成を目指す。

2. 本研究の構成

- 1) 様々な困り感の中にある子どもを取り巻く各分野の有識者により検討委員会（A チーム）を構成し、調査内容を検討、調査の実施・取りまとめを行う。
- 2) ワーキングチームを3つ設け、チーム別に検討を進める。ただし、相互の有機的な連携を促すため、各チームのリーダーやメンバーが他チームの会議に参加することも意図的に計画していく。
- 3) 領域策定（B）チーム：児童の支援として重要な理念として確認できたことを受けて、項目として用意すべき領域を策定する。また具体的項目案が出来上がってきた際に、理念や試行結果に照らしての整理と調整を行う。

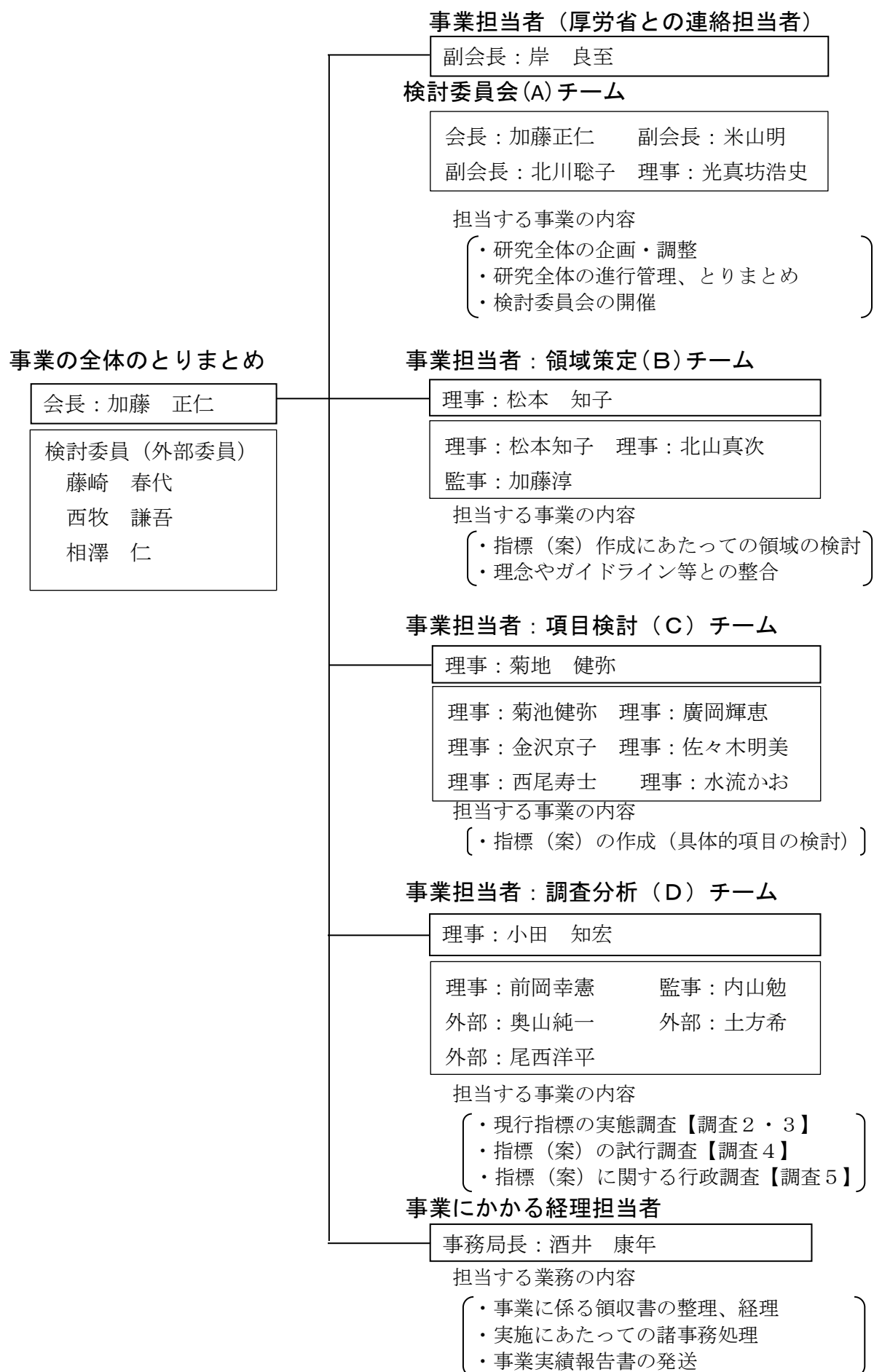
- 4) 項目検討(C)チーム：Bチームが策定した領域ごとの具体的項目案を作成する。作成にあたって、事業所の代表の方にヒアリングを行いつつ検討する。
- 5) 調査分析(D)チーム：調査と分析を担当する。まず、現行指標の使用実態について、オンラインを活用した調査を行い、分析を行う。後半にはBCチームで策定した項目について、実事業所での試行を調査する。また、行政にも調査を依頼する。

なお、検討委員会を含めて、大部分の会議をオンラインでの開催を計画する。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を回避できるようにしつつ、経費削減も目指し、その分検討会を数多く実施する。

3. 狙いとする事業の成果

- 1) 現行の指標の使用実態を把握することによって、現行指標の課題点について把握し、新たな指標検討に反映させることができる新指標（案）を作成する。
- 2) 現行指標の反省及び、種々の理念、有識者の意見等を踏まえた、多角的かつ発達的にとらえつつ、生活における支援の要点が把握できる形での項目の整理ができ、今後の支援業務に寄与する。
- 3) 行政での判定に統一性ができ、判定結果の地域差を少なくする事ができる。

4. 本研究の実施体制



5. 成果の公表計画

- 1) 当協議会が主催する研修会で報告し周知する。
- 2) 団体 HP や厚生労働省 HP を通じて積極的に周知する。
- 3) 研究成果を公表するとともに、当協議会の定める公報等で公表する

6. 事業の実施状況

1) 検討委員会

【第1回】日 時：令和3年6月27日 （リモートにて）

出席者：（検討委員）西牧謙吾、藤崎春代、相澤仁

加藤正仁、岸良至、北川聡子、米山明、光真坊浩史

（事業担当リーダー）松本知子、小田知宏、菊池健弥

議 題：指標作成の方向性について

【第2回】日 時：令和3年11月14日 （リモートにて）

出席者：（検討委員）西牧謙吾、藤崎春代、相澤仁

加藤正仁、岸良至、北川聡子、米山明、光真坊浩史

（事業担当リーダー）松本知子、小田知宏、菊池健弥

（D チーム:調査担当）前岡幸憲、尾西洋平、奥山純一

議 題：研究の進捗状況について

【第3回】日 時：令和3年2月20日 （リモートにて）

出席者：（検討委員）西牧謙吾、藤崎春代、相澤仁

加藤正仁、岸良至、北川聡子、米山明、光真坊浩史

（事業担当リーダー）松本知子、小田知宏、菊池健弥

（C チーム:指標担当）廣岡輝恵、西尾寿士

（D チーム:調査担当）前岡幸憲、尾西洋平、奥山純一

議 題：研究のまとめ方について

2) チームリーダー会議

【第1回】

日 時：令和3年8月18日 （リモートにて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、小田知宏、菊池健弥

議 題：調査研究の方向性確認

【第2回】

日 時：令和3年8月22日 （リモートにて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、小田知宏、菊池健弥

議 題：指標判定項目の確定

【第3回】

日 時：令和3年9月24日 （リモートにて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、小田知宏、菊池健弥

議 題：指標項目と今後の調査の確認

【第4回】

日 時：令和3年10月31日（リモートにて）

出席者：加藤正仁、岸良至、北川聡子、米山明、光真坊浩史、
松本知子、小田知宏、菊池健弥

議 題： 中間報告について

【第5回】

日 時：令和4年1月9日（リモートにて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、小田知宏、菊池健弥

議 題： 進捗報告、ヒアリング、事前・事後調査、報告書について

【第6回】

日 時：令和4年1月23日（リモートにて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、小田知宏、菊池健弥、尾西洋平

議 題： 進捗報告、ヒアリング、事前・事後調査、報告書について

【第7回】

日 時：令和4年2月26、27日（対面にて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、小田知宏、菊池健弥

議 題： 各チームの進捗確認、事前調査データ分析、事後調査集約

【第8回】

日 時：令和4年3月20、21日（対面にて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、菊池健弥

議 題： 報告書素案作成

3) Bチーム会議

【第1回】

日 時：令和3年7月4日（リモートにて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、菊池健弥、加藤淳、北山真次

議 題： チームの役割と方向性について

【第2回】

日 時：令和3年7月18日（リモートにて）

出席者：加藤正仁、岸良至、光真坊浩史、松本知子、加藤淳、北山真次

議 題： 進捗状況について

【第3回】

日 時：令和3年11月21日（リモートにて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、菊池健弥、加藤淳、北山真次

議 題： 進捗報告、検討事項について

【第4回】

日 時：令和3年12月18日（リモートにて）

出席者：松本知子、加藤淳、北山真次

議 題：C チーム作成項目から自治体向け項目の検討・抽出について

4) C チーム会議

【第1回】議 題：指標判定項目抽出

旭川 G

日 時：令和3年8月13日 （対面及びリモートにて）

出席者：廣岡輝恵、加藤幸代、高木陽出、瀬野尾信行

函館 G

日 時：8月7日 （対面にて）

出席者：金沢京子、北山瑞枝、能登美奈、佐藤ゆか、松浦恭子

青森 G

日 時：8月5日 （対面にて）

出席者：菊池健弥、平川大輔、三浦睦智美、高橋恵美子、斎藤祐樹、中井裕貴

秋田 G

日 時：8月12日 （対面にて）

出席者：佐々木明美、八代美代子、八代雄市、川村信、福田智英、鈴木美恵子

大阪 G

日 時：8月12日 （リモートにて）

出席者：西尾寿士、向井裕子、西野紀子、熊谷友妃子、牧田祐作、西村純子

鹿児島 G

日 時：8月15日 （対面にて）

出席者：水流かおる、鈴東佳子、山本秀樹、西迫和子、濱田絵理佳

【第2回】議 題：各グループ割り当て項目に対しての設問及び選択肢作成

旭川 G

日 時：令和3年9月10日 （対面及びリモートにて）

出席者：廣岡輝恵、加藤幸代、高木陽出、瀬野尾信行

函館 G

日 時：9月4日 （対面にて）

出席者：金沢京子、北山瑞枝、能登美奈、佐藤ゆか、松浦恭子、檜原永津子

青森 G

日 時：9月27日 （対面にて）

出席者：菊池健弥、平川大輔、三浦睦智美、斎藤祐樹、中井裕貴

秋田 G

日 時：9月10日 （対面及びリモートにて）

出席者：佐々木明美、八代美代子、八代雄市、川村信、福田智英、鈴木美恵子

大阪 G

日 時：9月2日 （リモートにて）

出席者：西尾寿士、向井裕子、西野紀子、熊谷友妃子、牧田祐作、西村純子

鹿児島 G

日 時：9月12日（対面にて）

出席者：水流かおる、鈴東佳子、山本秀樹、西迫和子、濱田絵理佳、田中広訓

【第3回】議 題：各グループ割り当て項目に対しての設問及び選択肢作成

旭川 G

日 時：令和3年9月16日（対面及びリモートにて）

出席者：廣岡輝恵、加藤幸代、高木陽出、瀬野尾信行

函館 G

日 時：9月11日（対面及びリモートにて）

場 所：対面

出席者：金沢京子、北山瑞枝、能登美奈、佐藤ゆか、松浦恭子、檜原永津子

青森 G

日 時：9月29日（対面にて）

出席者：菊池健弥、平川大輔、三浦睦智美、高橋恵美子、斎藤祐樹、中井裕貴

秋田 G

日 時：9月17日（対面及びリモートにて）

出席者：佐々木明美、八代美代子、八代雄市、川村信、福田智英、鈴木美恵子

大阪 G

日 時：9月9日（リモートにて）

出席者：西尾寿士、向井裕子、西野紀子、熊谷友妃子、牧田祐作、西村純子

鹿児島 G

日 時：9月20日（対面にて）

出席者：水流かおる、鈴東佳子、山本秀樹、西迫和子、濱田絵理佳、田中広訓

【第4回】議 題：各グループ割り当て項目に対しての設問及び選択肢作成

旭川 G

日 時：令和3年9月21日（対面及びリモートにて）

出席者：廣岡輝恵、加藤幸代、高木陽出、瀬野尾信行

函館 G

日 時：9月25日（対面にて）

出席者：金沢京子、北山瑞枝、能登美奈、佐藤ゆか、松浦恭子、檜原永津子

青森 G

日 時：10月8日（対面にて）

出席者：菊池健弥、平川大輔、三浦睦智美、高橋恵美子、斎藤祐樹、中井裕貴

秋田 G

日 時：9月28日（対面にて）

出席者：佐々木明美、八代美代子、八代雄市、川村信、福田智英、鈴木美恵子

大阪 G

日 時：9月16日（リモートにて）

出席者：西尾寿士、向井裕子、西野紀子、熊谷友妃子、牧田祐作、西村純子
鹿児島 G

日 時：9月26日（対面にて）

出席者：水流かおる、鈴東佳子、山本秀樹、西迫和子、濱田絵理佳、田中広訓

【第5回】議 題：第2～3回目会議で設定された設問及び選択肢に対しての解釈作成

旭川 G

日 時：令和3年10月4日（対面及びリモートにて）

出席者：廣岡輝恵、柴田一彦、加藤幸代、高木陽出、瀬野尾信行、猪瀬幸江、森悠亮
函館 G

日 時：10月2日（対面にて）

出席者：金沢京子、北山瑞枝、能登美奈、佐藤ゆか、松浦恭子、檜原永津子
青森 G

日 時：10月18日（対面及びリモートにて）

出席者：菊池健弥、平川大輔、三浦睦智美、高橋恵美子、斎藤祐樹、中井裕貴
秋田 G

日 時：10月8日（対面にて）

出席者：佐々木明美、八代美代子、八代雄市、川村信、福田智英、鈴木美恵子
大阪 G

日 時：10月7日（リモートにて）

出席者：西尾寿士、向井裕子、西野紀子、熊谷友妃子、牧田祐作、西村純子
鹿児島 G

日 時：10月3日（対面にて）

出席者：水流かおる、鈴東佳子、山本秀樹、西迫和子、濱田絵理佳、田中広訓

【第6回】議 題：第2～3回目会議で設定された設問及び選択肢に対しての解釈作成

旭川 G

日 時：令和3年10月22日（対面にて）

出席者：廣岡輝恵、柴田一彦、加藤幸代、高木陽出、瀬野尾信行、猪瀬幸江、森悠亮
函館 G

日 時：10月9日（対面にて）

出席者：金沢京子、北山瑞枝、能登美奈、佐藤ゆか、松浦恭子、檜原永津子
青森 G

日 時：10月22日（対面及びリモートにて）

出席者：菊池健弥、平川大輔、三浦睦智美、高橋恵美子、斎藤祐樹、中井裕貴
秋田 G

日 時：10月15日（対面にて）

出席者：佐々木明美、八代美代子、八代雄市、川村信、福田智英、鈴木美恵子
大阪 G

日 時：10月14日（リモートにて）

出席者：西尾寿士、向井裕子、西野紀子、熊谷友妃子、牧田祐作、西村純子
鹿児島 G

日 時：10月16日（対面にて）

出席者：水流かおる、鈴東佳子、山本秀樹、西迫和子、濱田絵理佳、田中広訓

【第7回】議 題：第2～3回目会議で設定された設問及び選択肢に対しての解釈作成

旭川 G

日 時：令和3年10月27日（対面及びリモートにて）

出席者：廣岡輝恵、柴田一彦、加藤幸代、高木陽出、瀬野尾信行、猪瀬幸江、森悠亮

函館 G

日 時：10月16日（対面にて）

出席者：金沢京子、北山瑞枝、能登美奈、佐藤ゆか、松浦恭子、檜原永津子

青森 G

日 時：10月25日（対面及びリモートにて）

出席者：菊池健弥、平川大輔、三浦睦智美、高橋恵美子、斎藤祐樹、中井裕貴

秋田 G

日 時：10月29日（対面にて）

出席者：佐々木明美、八代美代子、八代雄市、川村信、福田智英、鈴木美恵子
大阪 G

日 時：10月21日（リモートにて）

出席者：西尾寿士、向井裕子、西野紀子、熊谷友妃子、牧田祐作、西村純子
鹿児島 G

日 時：10月24日（対面にて）

出席者：水流かおる、鈴東佳子、山本秀樹、西迫和子、濱田絵理佳、田中広訓

5) C、D チーム合同会議

日 時：令和3年7月25日（リモートにて）

出席者：菊池健弥、小田知宏、北山真次、金沢京子、佐々木明美、水流かおる、
廣岡輝恵、前岡幸憲、土方希、尾西洋平、内山勉、岸良至、光真坊浩史、
松本知子

議 題：指標作成担当チームと調査担当チームの今後の活動について

6) D チーム（調査担当）会議

【第1回】

日 時：令和3年7月7日（リモートにて）

出席者：岸良至、光真坊浩史、松本知子、菊池健弥、小田知宏、前岡幸憲、土方希、尾西洋平、奥山純一

【第2回】

日 時：令和3年7月12日（リモートにて）

出席者：岸良至、松本知子、菊池健弥、小田知宏、前岡幸憲、土方希、尾西洋平

【第3回】

日 時：令和4年1月9日（リモートにて）

出席者：前岡幸憲、尾西洋平、内山勉

7) 中間報告会

日 時：令和3年10月31日（対面及びリモートにて）

出席者：（内部検討委員）加藤正仁、岸良至、北川聡子、米山明、光真坊浩史

（各リーダー）松本知子、小田知宏、菊池健弥

（事業担当者）北山真次、金沢京子、佐々木明美、水流かおる、廣岡輝恵、西尾寿士、前岡幸憲、土方希、尾西洋平

議 題：中間報告について

8) 調査集計ならびに分析作業

【第1回】

日 時：令和3年7月24日（リモートにて）

出席者：小田知宏、尾西洋平

【第2回～第16回】

日 時：令和3年9月5日～令和4年1月23日

実施者：尾西洋平